

確かな木材供給のための品質管理

～ 自主検査、受入検査などの技術指導～



また、各社の自主検査の確認調査を全社行うとともに、最終受け入れ検査につきましても、信州の木利用推進チームと林業総合センターなどが、立ち会いのもと実施しています。

こうして、1本1本番号管理され、受け入れ検査の合格品のみ2箇所のプレカット工場に納品され、プレカットマシンや手加工により仕口やあいかけ等の加工がなされ、加工検査後、現場に納品されていきます。